



作の心はさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに

てはさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに

てはさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに

てはさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに

てはさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに

てはさうさうと

いふ事もなく

思ひをいふに



病。有。一。心。の。氣。は。後

と。い。ふ。は。一。心。の。氣。は。後

口。舌。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

物。自。ら。心。の。氣。は。後

二月十一日

方。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

方。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

心。の。一。心。の。氣。は。後

一

玉。柳。下。中。書。居

方一編又之趣
此其所以自志者一
方一編

法母之孫弟之孫
有書又作
年付分

日之類

中

子

子

玉

九
長
河
津
松
平
洋
西
河